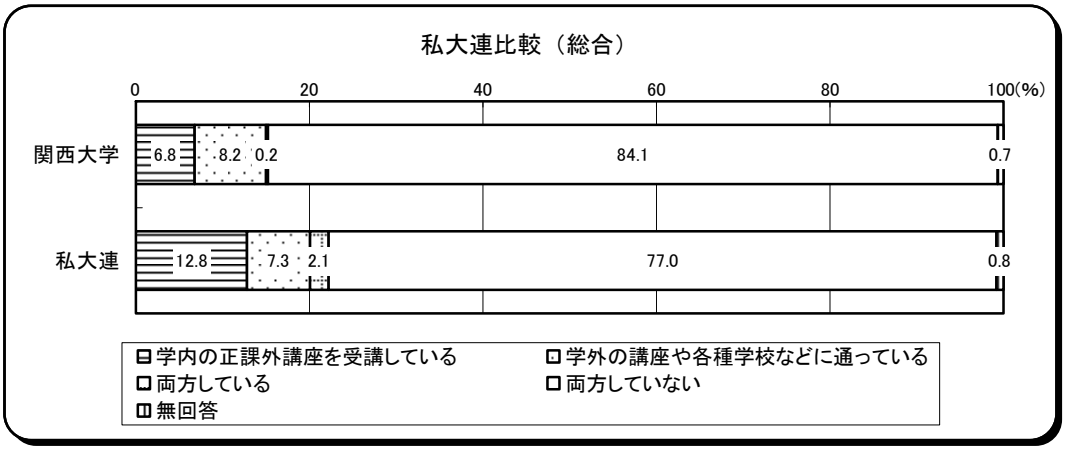
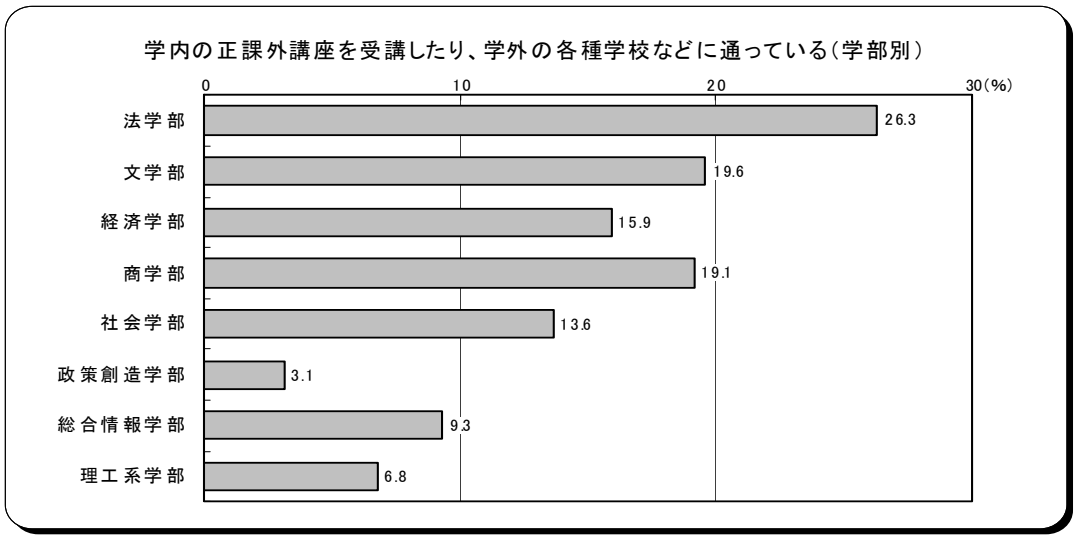
正課外講座

問23　現在、資格、技術取得、受験等のために、学内の正課外講座を受講したり、学外の各種学校などに通っていますか。





法学部は４人に１人がダブルスクール

学内外における正課外講座を受講していると回答した人の割合は、前回調査（平成14年度）の19.9％に対して今回は15.2％、全国平均では、前回調査の25.1％に対して今回は22.2％であった。この調査結果からは、ダブルスクールそのものが減少傾向にあることがわかった。その要因として、買い手市場から売り手市場となりつつある就職状況や学生の価値観の変化に伴い、資格や技術取得に対する関心が薄れていることが考えられる。

学部別でみると、法学部が26.3％と最も高く、政策創造学部（1年生のみ）が3.1％と最も低い結果となった。学年別でみると、3、4年次生の割合が高い。

特に、法学部ではダブルスクールをしている学生が前回の40.9％に対して今回は26.3％となり、14.6ポイントも下回っている。これは、法学部における公務員、司法試験、司法書士、行政書士等の試験を受験する学生が減少していることを表れている。

学生諸君にはリードセンターを大いに活用してもらい、さらなる可能性の開拓や夢への実現につなげてほしいと思う。